

～0歳から100歳のしあわせ～

# 夢みらい

2024  
春

第88号 Spring  
令和6年4月1日発行

「淳風会」の「淳」とは「情けに篤く、素直で、飾り気のない」という意味を持ち、私たちの法人理念に繋がります。  
優しく温かな想いをもって「地域に愛され、地域に支えられ、地域に根差した」社会福祉事業を展開します。



2024年 認定こども園 波除学園「お散歩」

## 目次 Contents

- 2P 理事長コラム
- 3P 子育て支援事業各施設の活動報告
- 4P 田中名物の「たなかみかん」
- 5P 高齢者支援事業の活動報告
- 6P 食育の取り組み  
研修報告  
一歩善進
- 7P 心に残る話  
ご意見 Q&A  
掲示板 編集後記
- 8P 法人案内  
施設案内

社会福祉法人 淳風会の日常はこちらからご覧ください！

○ ホームページ  
<https://junpu-kai.or.jp>



○ 求人・採用ページ



○ Face book



○ インスタグラム



「104歳おめでとうございます！（岸本美津子様）」ケアハウス最高齢



## 社会福祉法人 淳風会

子育て支援事業部・高齢者支援事業部 淳風なみよけ

〒552-0001  
大阪市港区波除5丁目4番7号  
TEL (06)6585-3391(代)

## 「シリア砂漠横断」

淳風会 理事長 西村 良廣

1970年、僕は地元のローカルバスに乗ってレバノン・シリア・イラク・イラン・アフガニスタン・パキスタン・インド・ネパールを旅していた。住んでいたパリから車でイタリアのプリンディシ（地図ではかかと付近）に行き、イオニア海を渡ってギリシャに入った。エーゲ海のクレタ島を経てレバノンに上陸。ここからは所謂、中近東への旅。陸路で中近東を横断すれば砂漠を超えることになる。21歳の僕はワクワクしつつ、様々な恐怖とも戦うことになるスリリングな旅に出た。交通手段はひたすらローカルバスのみ。日本で見かける観光バスのようなバスはない、昭和の初めころ日本でも走っていたエンジン部分が前に突き出しているバスが普通。ただ本格的な流砂の砂漠を越える国際線のようなバスは少々いかつい。シリアの首都のダマスカスからシリア砂漠を越えイラクのバクダッドまで行くには35時間程度かかる。トレーラーバス状の運転席車両が30人程度乗れる客席車両を引っ張る。運転車両には整備士かナビゲーターか不明の男も乗っている。座席はビニール状の帆布を取り付けたパイプ椅子。一応前方に水タンクが一つ設置されているが、危なくてとても飲めそうもない。窓を開けると入る風は砂漠の熱風で耐えられない。窓を閉め切って昼は60度を超える砂漠を疾走する。エアコンなどない。不定期だが時々オアシスに止まる。水筒に水を補給するが、たぶん湧水をろ過しただけ。何故かペプシコーラは売っていたが高いいので買わない。乗客の殆どは地元民で彼らが買うのはスイカ。買って直ぐにスイカの縦じま模様に沿ってマダラに薄皮をはぎ網棚に載せる。すると網棚のスイカは冷える!! 気化熱で冷えると気づくまで狐につままれた気分だった。あるオアシスについたとき、乗客がぞろぞろと雪国のカマクラそっくりの低い穴倉に入っていく。訳も分からずついて入ると、入口を枯れ枝で塞ぐ。エッと思う間もなく枯れ枝に水をかける。オアシスには西部劇で見覚えのある駅馬車の休憩所のような店?があり、そこの親父がニコリともせず枝に水をかける。おそらく1分も経たずにカマクラの中が涼しくなる。日本にいると気化熱を意識することはないが、砂漠の民は気化熱の活用法を知り尽くしている。再び走り出してしばらく、激しく砂塵を巻き上げながらバスがぐるぐる回っている気がする。流砂の砂漠の只中に止まったので、前方でバスを引っ張っている運転車両を覗くと、運転手とアシスタントが地図とは思えない紙を拡げて相談している。たぶん方向を見失ったと感じたが焦っているのは僕だけ。暗闇の砂漠を走る時は迷いがなさそうだ。たぶん星の位置を頼りにしているのだろう。次の日の夕方には国境を越えイラクのアルカイム辺りで休息をとって一路バクダッドに向かう。世界4大文明発祥の地の一つでメソポタミア文明の中心「チグリス・ユーフラテス」河を見て付近の古代遺跡を訪れた。遺跡見学にはそれなりの下調べが必要と痛感、当然ながら無知のままではただの巨石が林立する荒野にしか見えない(\*\_\*; バクダッドはまさに千夜一夜物語の世界。シーク（バザール）を歩くとイメージ通りの雰囲気味わえる。首都で大都市、当時は英国から独立した王朝が支配していたバクダッドは穏やかで過しやすく美しい街。サダムフセインが革命を起こしたのはその9年後1979年のことである。シリア砂漠横断バスの値段は1500円、そのごネパールまで半年の飲食泊含めた総費用は150ドル（5万4千円）だった。



# 《子育て支援事業各施設の活動報告》

## 認定こども園 波除学園「キッズプラザ遠足」



1月半ばに幼児3学年でキッズプラザへ行きました。クラスの友だちと一緒に電車に乗って遠足に行くことをとても楽しみにしており、当日は朝からワクワクして目を輝かせていた子ども達。



キッズプラザへ着くと時間を決めて色々なコーナーを回りました。スーパーや郵便屋さん美容室などのごっこあそびが出来る場所では、実際に手紙を配達したり、買い物が出て、レシートが出てきたり、美容室で髪型を選んだり色々な体験をし、他にも静電気や水などの化学の不思議に触れたり、色々な国の昔ながらの楽器や玩具で遊ぶことが出来ました。

大きな滑り台のある遊具では友だちと一緒に昇ったり滑って降りたり、「あっちに行こう」「こっちで遊ぼう」と交流を取りながら楽しんで遊んだりと貴重な体験が盛りだくさんで楽しい思い出となりました。

〈認定こども園 波除学園 3歳児白組担任 家坂 安美〉

## 安治川保育園「おはしてたべよう!!」

2歳児クラスでは、1月から「おはし」の取り組みが始まりました。それに合わせて子どもたちの手の大きさに合った、箸を購入し、まずは、あそびの中で小さくカットしたスポンジや、毛糸つまみに挑戦。スプーンやフォークでは上手な持ち方ができる子どもたちもお箸になると苦戦!!



お給食中も毎日、タイムタイマーを使い「10分だけがんばる」をしていくうちに、少しずつ上手になってきました。

「せんせいはさめたよ」「できない」と毎日、苦戦したり、達成感を味わいながら、取り組んでいます。

〈安治川保育園 2歳児さくら組主任 大西 広子〉

## 田中保育所「ホットケーキ作り」

クッキングの準備も自分たちで出来るようになり、

ホットケーキ作りのお約束事を真剣な顔で、聞いていました。お玉で生地を取るのにも、「これくらい?」と何度もすくっては量を調節して取り、型にそっと生地を流し込んでいました。



一番の難関は、ホットケーキをひっくり返すこと! ひっくり返そうにもフライ返しに乘らず、ホットケーキを追いかける子どもたち。大人では想像できない子どもたちの姿を見て、微笑ましいクッキングとなりました。



焼きたてを給食でおいしくいただきました。



〈田中保育所 4歳児りんご組主任 渡辺 和男〉

## 西保育園「ぐちゃぐちゃ遊び」

西保育園では年に数回保護者のイベントが開催されます。今回は「ぐちゃぐちゃ遊び」を年齢別3グループに分かれて体験しました。3歳児クラスはまずは四角と三角の折り紙を壁面に貼り各々が家を作り丸シールで雪に見立てました。「雪が降ってきたね」と話していると突然!新聞紙の雪が子どもたちの頭の上に舞い落ちてきました。その瞬間から子ども達のテンションもマックスに!



「わあ〜!」「すごい!」とたくさんの新聞紙でできた雪遊びが始まりました。普段の保育の新聞遊びでは準備ができない程の量の多さで大胆に遊べました。子どもたち自身が雪の中に埋もれてみたり、雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり...と。「楽しい!」「またしたい」と大喜びでした。毎回イベントでは、次はどんなことをするのか。と、楽しみにしている子ども達です。

〈西保育園 3歳児はと組主任 張尾 昌代〉

## 認定子ども園 波除学園分園なみびよ「保育参観」

保育参観では縦割り2チームに分かれ、保育室内に隠れているおにぎり弁当・サンドイッチ弁当の具材探しゲームをしました。

乳児クラスのお友達が、中々見つけれないと年長さんが「ここにあるよ」とさりげなく声掛けをして一緒に探してあげるなど、縦割りチームならではの温かい姿を見ることもできました。幼児クラスの子供達は動も鋭く、「そんな所に隠れている物を見つけるんだ」と感心する場面もしばしばある中、2チームともお弁当を完成させることが出来ました。



曲に合わせてみんなで作ったバスに乗ると、保護者の方から拍手や掛け声の協力もいただき、なお一層盛り上がりとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。保護者の

皆さま、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。

〈認定子ども園 波除学園 分園 なみびよ 分園主任 杉原 美奈〉

## アフタースクールKIDSかわぐち「第3回KIDS合同新春交流会」



1月9日に第3回KIDS合同新春交流会をしました。今年はコマやカルタ、すごろくや羽子板等のお正月遊びをテーマにKIDSかわぐちで行いました。

どの競技も勝って喜んだり、負けて悔しがったりと楽しんでいました。他にもけん玉の技をみんなの前でお披露目する機会があり、緊張しながらも練習の成果を発揮していましたよ。終わってからKIDSなみよけの子ども達と一緒にドッジボールやドッチビー等で遊び、今年もとても良い交流ができました。

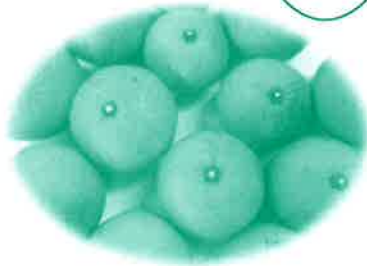
〈アフタースクールKIDSかわぐち 放課後児童支援員 長岡 直哉〉

# 田中名物の『たなかみかん』



これが、田中名物の  
みかんの木です！

木登りの得意な新井先生が  
みかんを採ってくれました☆



こんなにおいしそうな  
みかんがたくさん！



すっぱ〜い！  
こんな顔になっちゃう！

先生に皮をむいてもらって  
匂いを嗅いだり触ったり。  
その後は自分達で皮をむい  
て食べました。



ぷんぷん



毎年、田中保育所の門横にはみかんの木があり、たくさんの実ができます。  
今年も低い所にできているみかんは木に登り収穫し、高い所は剪定の方をお願いし採ってもらいました。採りたてのみかんをかいてみると『おいしそう匂いがする〜』と言う子ども達。子ども達の前で皮をむいて、みんなで食べました。『すっぱ〜い！』や『おいしーい』とパクパク食べていましたよ。来年はみかんのジャムづくりなどに挑戦しようかと考えています☆



## 〈高齢者支援事業の活動報告〉

### 「ケアハウスなみよけ新年会」

2024年元旦、ケアハウスなみよけでは穏やかに新年を迎えることができました。昨年はコロナ禍の中で、施設内で感染クラスターが発生していた時期でしたので、居室内での療養を余儀なくされる方もおられましたので、新年会の開催を行うことが叶いませんでした。今年は感染対策に留意しながらではありましたが、ご入居者同士、対面した形で開催することができました。厨房で作られたおせち料理を並べ、ご入居者の皆様に「おちょこ」が配られると、スタッフより日本酒を注がせていただきました。ご入居者からは「やっぱり正月はええなあ」「独りで呑むより皆と呑むと違うなあ」と喜びの声をいただきました。

ケアハウスなみよけでは、お正月の三が日には「お正月の特別メニュー」が振る舞われます。今年も皆様と共に笑顔溢れる素晴らしい一年となるように祈るばかりです。元旦の朝から呑み過ぎないように注意しておりましたが「もう一杯！」の掛け声が聞かれる良いひと時でした。

〈ケアハウスなみよけ 施設長 中島 健浩〉



### 「岸本美津子様、お誕生日おめでとうございます！」

104歳!

3月6日(水)、ケアハウスなみよけにご入居されております「岸本美津子様」が104歳のお誕生日を迎えられました。104年前と云えば大正9年(西暦1920年)。その年は日立製作所(創業は1910年、「久原鋳業所日立鋳山」の修理部門より)が設立された年だそうです。

大正、昭和、平成、そして令和。時代の流れの中を懸命に生きてこられた人生に、本当に感銘を受けるばかりです。

当日はデイサービスセンターさくらでも盛大なお誕生日会が開催されました。ご利用者の皆様からお祝いの歌が送られると、岸本様ご本人からはお礼のご挨拶をいただきました。「今日、104歳のお誕生日を迎えることができました。皆々様のおかげと喜んでます。これからも色々ご迷惑をお掛けすると思いますが、宜しくお願い致します。」と、しっかりとご挨拶して下さいました。

いつも感謝の気持ちを持って皆様に接して下さいる笑顔は、ご本人様の人柄そのもので、本当に素敵な方です。当日の動画をご家族様に送らせていただきました。ご家族からも「素敵な誕生日会を開いて下さり、ありがとうございました。今後とも宜しくお願いします。」とのお言葉をいただきました。

お部屋には昨年のお誕生日会の写真も飾られており、今年の104歳の記念品をその隣に飾り、ニッコリ笑顔。とても喜ばれていました。いつまでも穏やかに暮らして下さいますよう心よりお祈り致します。

〈デイサービスセンターさくら  
チーフ 高島 恵美〉



## 食育の取り組み

## 伝われ！食育連鎖

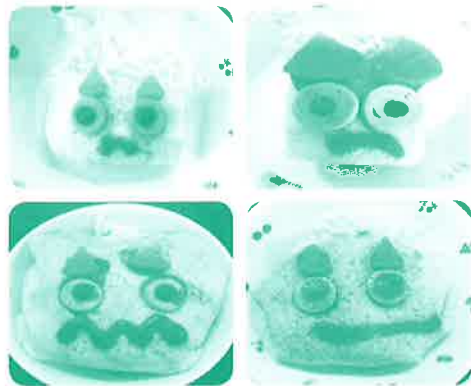
### 波除学園 節分献立「オニライス」

数年前から波除学園では、給食の時間にもオニが現れるようになりました。

オムライスに人参のツノをつけ、魚肉ソーセージの目とケチャップの口、最後に春雨の髪をつけてオニライスの完成です。毎年、厨房職員が一つ一つ手作りしてくれています。パリパリの春雨が美味しいと髪から食べる子どもやツノや目から食べる子ども、器用に玉子をよけチキンライスから食べる子どもなど様々でした。

各クラスに現れたオニには怖がっていた子どもも、給食のオニは「かわいい！」と怖がることもなく楽しそうに、あっという間に食べてくれました。

これからも、給食の中に行事を取り入れるなど、子どもたちが楽しみながら食と触れ合えるような給食や食育を考えていきたいと思えます。



## 研修報告

施設内や施設外で日夜、切磋琢磨してスキルアップに励んでいます。

### 吹田市主催研修「発達の道筋（9歳～10歳）」

「9歳、10歳の発達の道筋～軽度発達障害を念頭に」をテーマにした研修に参加しました。

9歳から10歳の発達の節目は、「論理的思考を獲得し、目に見えない抽象的な事項を頭で考えられるようになる」ということです。また、「考えてから行う力、つまり、計画性が身につく」ということでもあります。一見、障害の存在を感じさせない青年たちは、このことが困難であり、この困難を経験することで辛さや悲しさを感じながら生きています。また、幼少期に療育手帳を手にしていない青年たちにとって、社会的支援が必要である障害の自己理解は非常に難しいというお話にもうなずけました。

講師の先生が実際に見られた現場のお話、教え子のお話、また、かけ算、リアリズム描画についての節目での変化などをお聞きし、一つ一つのお言葉に「確かにそうだ」と納得させられる研修でした。

この研修で教わったことを常に意識し、現場での実践や児童との関わりに生かしていきたいと考えています。

〈藤白台育成室 指導員 東浦 優姫〉

## 一・歩・善・進

淳風会ではご利用者の方々がより良い環境の中で生活できるように日々取り組んでいます。

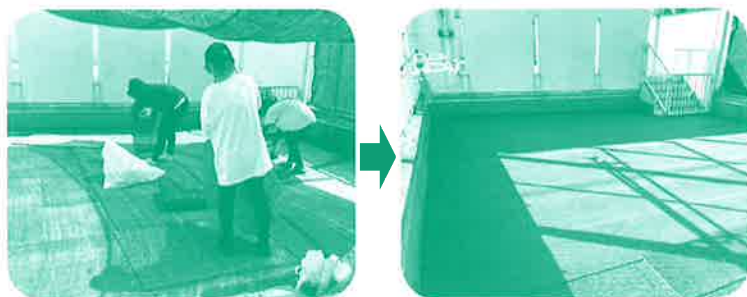
### 西保育園

#### 「2階テラスのマット交換」

2階のテラスに敷いてあった人工芝風のマットが劣化し、大部分の芝が取れ、裸足で歩くとささくれが足に刺さる状態でした。

このままでは夏の遊びが楽しめないなので、新しい遮熱マットを購入。猛暑の中、職員数名で張り替えました。裸足でも気持ちよく歩けるようになり、子ども達もご機嫌です！

〈西保育園 保育主任 松本 雅代〉



### ケアハウスなみよけ

#### 「段差部に手すりを設置しました」

ケアハウスには各階にコインランドリーがあり、全自動洗濯機と乾燥機が各階に2台ずつ設置されています。ご入居者の皆様は各階のコインランドリーのご利用をいただいておりますが、入り口に段差があることが課題になってきたことを受け、各階に手すりの設置を行いました。また、洗濯機前には椅子を設置したことにより、洗濯作業の合間に休憩できるようにしました。ご入居者からは「掴まる所があると安心できる」とのお声が聞かれ、導入に喜びの声を頂きました。今後もご入居者の要望に応えるように努めて参ります。

〈ケアハウスなみよけ 生活相談員 多田 修司〉





## 心に残る話「夏の思い出」

KIDS かわぐちで二人の子どもがお世話になっています。息子は1年生の途中入所でしたが、先生方のおかげですぐになじむことができ、楽しく通っています。そんな兄の姿をみて、娘も保育所時代からKIDSに通うことを楽しみにしていました。

娘も今年度から念願のKIDSに通い始め、学校でも楽しく友達と過ごしていますが、やはりKIDSでの時間はまた違うようで、同年のみならず他学年の友達との交流を楽しんでいます。

昨年度まではコロナ禍により行事は短縮されていましたが、今年度初めてお泊りキャンプに参加することができました。娘にとっては親なしのお泊りは初めてだったため、本人も楽しみな反面、「お休みできないかな」と不安を口にしていました。送り出した日も不安げな様子で、もしかしたら寂しくなって連絡が来るのではないかと考えていましたが、そのようなことはなく、お迎え時には楽しかったと報告してくれました。KIDSの仲間たちや先生方といろいろな経験をし、楽しい時間を過ごすことができたのだと思い、子どもたちの成長を感じることができる出来事でした。

これからもKIDSで、友達や先生方との様々な経験や時間を過ごすことで、学び・成長して行ってほしいと思います。

〈アフタースクール KIDS かわぐち 小学5年生 篠部 大誠 小学1年生 美那 母 篠部 郁〉



### ご意見Q&A

淳風会では第三者委員会を設置し、施設をご利用の方々や園児がより良い環境の中で生活できるよう問題解決に取り組んでいます。今後も皆様からのご意見を参考に、改善に向け前向きに努力して行きたいと思っています。

Q

近年、ニュース等で置き去りの事件などがありますが保育園ではどのように人数確認を行っていますか？  
〈保護者の方より〉

A

活動ごとの人数確認はもちろんのこと、タイマーを使用しどんな場面でも30分毎にクラス単位で確認及び、記録を行なっています。タイマーを使用することで、意識して人数確認が行えています。  
〈安治川保育園 3歳児ゆり組主任 齊藤 沙希〉

## 掲示板

### 【認定こども園波除学園】

園庭開放

4/18 (木) こいのぼり制作

5/9 (木) 園庭あそび

(手形・身体測定)

5/23 (木) コーナーあそび

6/6 (木) 園庭あそび

6/20 (木) セタ制作

### 【田中保育所】

所庭開放

5/21 (火) 所庭・室内遊び

6/19 (水) 制作あそび

### 【西保育園】

園庭開放

5/21 (火) 室内・園庭あそび

6/18 (火) ふれあいあそび

### 【安治川保育園】

園庭開放

5/14 (火) 園庭あそび

5/30 (木) 園庭あそび

6/5 (水) 園庭あそび

6/13 (木) 季節の制作

園庭あそび

## 編集後記

令和6年度が始まりました。季節は廻り今年も「春」がやってきました。月日の流れは本当に早いものです。4月は様々な新しいことが始まる時期でもあります。入園式・入学式・入職式、色んな始まりの時。私も幾年か前の様々な春の日を思い出します。真新しい制服に袖を通し、緊張気味に入った新しい学校。社会人になった自覚もなく始まった就労の日々。今となっては本当に懐かしいばかりです。どんな人の上にも等しく時間は進んでいきます。また新しい時間が流れ始め、様々な出会いに感謝できるよう、穏やかに過ごしていきたいと思う今日この頃です。今年度も宜しくお願い致します。

〈編集長 中島 健浩〉

**法人案内**

**社会福祉法人淳風会**

**淳風会法人本部**  
〒531-0075 大阪市北区大淀南2-5-20  
Tel. 06-6450-1121

**高齢者支援事業部**

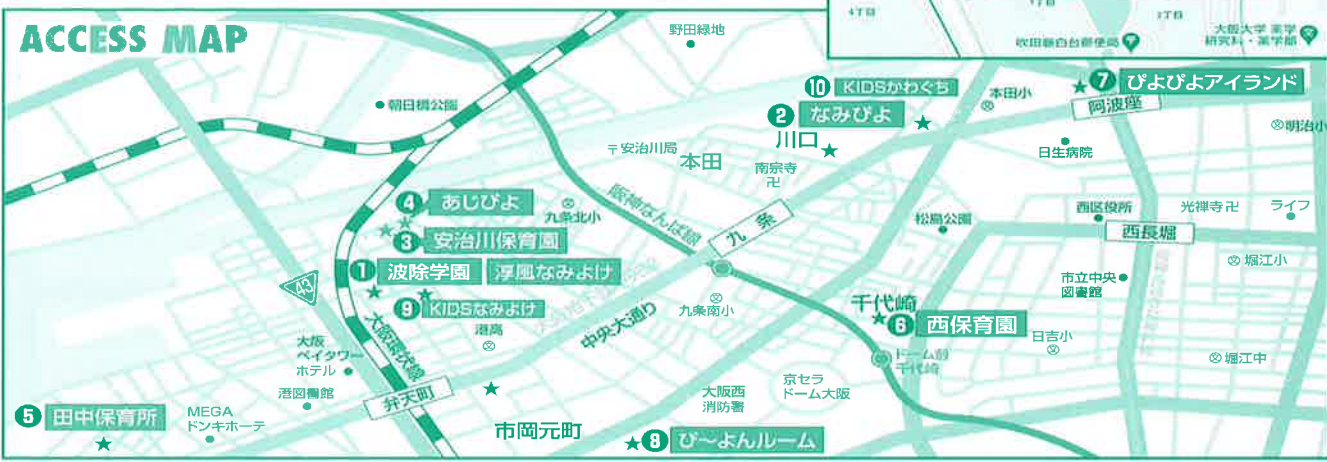
<b>グリーンヒル淳風</b>	ケアハウス デイサービス 訪問介護 居宅介護支援 地域包括支援センター	〒527-0842 寝屋川市太秦高塚町9-1 Tel. 072-820-0085
<b>淳風とよなか</b>	特別養護老人ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム ショートステイ デイサービス 訪問介護 居宅介護支援 地域包括支援センター 福祉用具販売	〒561-0825 豊中市二葉町2-4-5 Tel. 06-6335-0785
<b>淳風おおさか</b>	特別養護老人ホーム ショートステイ デイサービス 居宅介護支援 総合相談窓口	〒531-0075 大阪市北区大淀南2-5-20 Tel. 06-6450-1088
<b>淳風なみよけ</b>	ケアハウス デイサービス 訪問介護 居宅介護支援 総合相談窓口	〒552-0001 大阪市港区波除5-4-7 Tel. 06-6585-3391 施設案内参照

**子育て支援事業部**

- 保育事業
地域子育て支援拠点事業
病児保育事業
放課後児童クラブ
吹田市留守家庭児童育成室

**施設案内**

**淳風なみよけ&  
子育て支援事業**



**① 淳風なみよけ** ※介護に関するどんな小さな不安や疑問でもかまいません。お気軽にご相談ください。

- 軽費老人ホーム ケアハウスなみよけ (5階~9階) TEL.06.6585-3393
- ホームヘルプセンターさくら TEL.06.6585-1138
- デイサービスセンターさくら TEL.06.6585-3394
- 居宅介護支援事業所さくら・市岡東地域総合相談窓口 TEL.06.6585-3395

**子育て支援事業**

- ◆保育事業
- ① 認定こども園 波除学園**  
〒552-0001 大阪市港区波除5丁目4番7号  
TEL.06.6585-3392
  - ② 波除学園分園 なみびよ**  
〒550-0021 大阪市西区川口3丁目10番9号  
TEL.06.6581-1800
  - ③ 安治川保育園**  
〒552-0001 大阪市港区波除1丁目6番6号  
TEL.06.6582-7883
  - ④ 安治川保育園分園 あじびよ**  
〒550-0024 大阪市西区境川2丁目5番27号  
TEL.06.6585-2428
  - ⑤ 大阪市立 田中保育所**  
〒552-0005 大阪市港区田中1丁目11番1号  
TEL.06.6574-2369
  - ⑥ 西保育園**  
〒550-0023 大阪市西区千代崎2丁目21番18号  
TEL.06.6581-4009
- ◆地域子育て支援拠点事業
- ⑦ つどいの広場 ぴよぴよアイランド**  
〒550-0006 大阪市西区江之島1丁目5番8号2F  
TEL.06.6147-6701
- ◆病児保育事業
- ⑧ 病児保育室 ぴ〜よんルーム**  
〒552-0011 大阪市港区南市岡1丁目7番1号  
TEL.06.6575-9774
- ◆放課後児童クラブ
- ⑨ アフタースクール KIDSなみよけ**  
〒552-0001 大阪市港区波除4丁目4番18号  
TEL.06.6583-5230
  - ⑩ アフタースクール KIDSかわぐち**  
〒550-0021 大阪市西区川口3丁目1番23号  
TEL.06.6599-9070
- ◆吹田市留守家庭児童育成室
- ⑪ 吹田市藤白台育成室**  
〒565-0873 吹田市藤白台3丁目3番1号  
TEL.06.6833-1051

※子育てに関する相談やお聞きになりたいことがありましたら、お気軽にお電話ください。